

(主)長野菅平線 菅平下工区(メタルロード橋)



○工事概要： 社会資本整備総合交付金(広域連携)工事 (主)長野菅平線 長野市 菅平下

施工者:株式会社 守谷商会

○工期： 令和3年4月～ 令和7年3月

○発注者： 長野県長野建設事務所 TEL 026-234-9542(担当:整備課整備第1係)

【(主)長野菅平線 長野市 菅平下(メタルロード橋)について】

(主)長野菅平線は、長野市中心市街地から、上田市菅平高原を結ぶ地域の主要な路線であり、当該箇所の1日当たりの交通量は約2,600台となっている県道です。本路線は、菅平地区の高原野菜の長野市内への輸送ルートともなっていますが、今回施工を行っている箇所の「25号カーブ」は特に幅員が狭いヘアピンカーブがあり、縦断勾配が15%を超える区間であるため、円滑な交通の支障となっている難所であります。

本工事は、地形の改変等を最小限にとどめ、平面・縦断線形を改善することが可能な「メタルロード工法」を採用して施工を行っています。道路拡幅部分に「メタルロード」の橋を架けています。

令和5年7月現在、道路部分を支える下部工として支柱(鋼管杭)45本の設置が完了となっております、徐々に上部工として桁の設置を行っています。



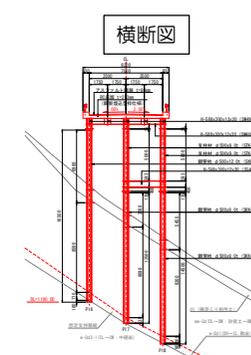
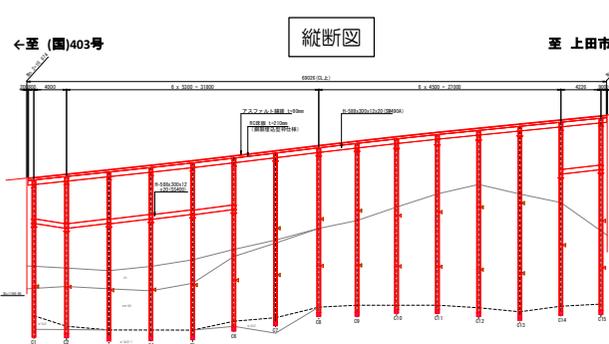
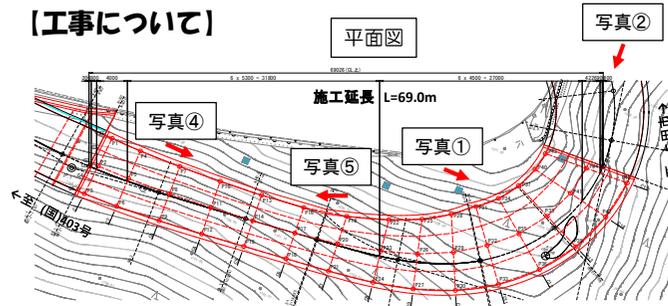
【工事区間の状況 (R5.7月)】



【工事位置図】



【工事について】



メタルロード工法とは...

- ① 山間部の急峻な地形条件にも適合可能
- ② 鋼製部材の軽量化・プレハブ化により搬送性や施工性の向上
- ③ 地形や植生といった自然環境に与える影響を最小限にとどめる

